

戦後間もない1947（昭和22）年、当時の農林省林野局が所管した旧内地国宍林、内務省北海道庁が所管した北海道国宍林、そして宮内省帝室林野局が所管した御料林が、林野局のもとで一元的に管理されることになりました。いわゆる「林政統一」です。これによって、現在の国宍林組織ができあがりました。

今回とりあげる「旧帝室林野局木曾支局庁舎」は、林政統一以前に、皇室財産であった木曾谷一円の御料林を管理していた組織の庁舎で、長野県木曾町福島に所在しています。1903（明治36）年に御料局木曾支庁として現在地に設置され、1924（大正13）年に帝室林野局木曾支局と改称されました。御料林の中でも出材量が多く、かつ伊勢神宮の式年遷宮用材を生産するための「神宮備林」が設定されていた、重要な支局でした。

最初の庁舎は木造2階建ての洋風建築でしたが、1927（昭和2）年5月の大火で焼失してしまいました。現在の建物は、この火災の7か月後に再建されたもので、優れた建築を多く手がけた宮内省内匠寮による設計です。中央の屋根上にみえる八角の塔屋が特徴的で、全体に装飾は控えめですが、当時の先端的デザインだったアール・デコ様式でまとめられ、品格を感じさせます。建築材にヒノキやサワラなどの木曾五木ではなく、当時としては珍しいヒッコリーやベイマツなどの輸入材を用いていることもポイントのひとつです。

林政統一以後、本庁舎は新設された長野営林局の庁舎となり、局の機能が長野市へ移転した1956（昭和31）年以降は、福島営林署や森林技術センターの庁舎として長く使われてきました。ここで勤務された経験の長い、中部森林管理局企画調整課課長補佐の井口智さんは次のように回想しています。「平成元年の福島営林署時代の勤務では、2階全室が執務室でしたが、職員も30名近くいて手狭な中で業務を行っ



旧帝室林野局木曾支局庁舎（現御料館）



日本森林学会による

# 日本の林業遺産を知ろう！

第16回

旧帝室林野局木曾支局庁舎および収蔵資料群

富山大学芸術文化学部 おく 奥 ひろかず 敬一



帝室林野局時代の全景、館内展示資料より



受付窓口上部のレリーフ、モチーフはブナの実



木曾谷模型



木曾谷模型のディテール



展示品の一部、文官が携帯した短剣



復元修理された洗面台、アール・デコ様式の幾何学的デザインがほどこされている



2階の内装と支局長席

ていました。時おり雨漏りがあり、バケツなどをおいで凌いだことを覚えております。平成11年からの2度目の勤務では、名称も森林技術第一センターへ変わっており、職員も7名と少なかったことから、庭木の剪定は請負で実施していました。見栄えのよくなった庭木の赤松とモダンな西洋風の建物に惹かれた観光客が、『本日宿泊したいのですが?』と、ホテルと勘違いされてお見えになったことを思い出します。」

本庁舎は2004(平成16)年まで国有林の庁舎としてその役割を果たしました。その後、2010(平成22年)に、木曾町が庁舎や敷地を取得し、2012(平成24)年には、町の有形文化財に指定されました。木曾町はそれから2014年(平成26年)にかけて、再建当時の状態となるように改修復元工事を行い、現在は「御料館」の愛称で一般公開しています。木曾町教育委員会生涯学習係寺澤圭亮さんは、この間を振り返り、「平成20年に林業関係者や町民有志が『価値のある建物を壊さず残してほしい』と3,360名の署名を集め、建物の取得と保存を町に働きかけたことをきっかけに、木曾町所有の有形文化財としての復元改修と展示施設開館への道のりが始まりました。本年、

一般公開5周年を迎えます。これからも美しく格調ある建物を活用し、御料林を後世に伝え森林文化を発信すると同時に、町内外の人々が世代や地域を超えて交流できる施設としてさらに輝くよう育てていきたいと考えています。」と話しています。

木曾支局当時の状態に復元された庁舎内部には、華麗な内装とともに、御料林時代の写真、図面、道具類など貴重な史資料が多数展示されています。その中でもとりわけ目を引くのは、巨大な「木曾谷模型」です。1881(明治14)年の第2回内国勸業博覧会に出品するために製作されたもので、天然木曾ヒノキ材を彫刻した部材を組んで精巧に作られています。製作時には村名、村境、官民有林の境界、植生などの表現もあつたそうです。当時の木曾林業の産業としての位置付けを示す史料として、非常に興味深いものです。

木曾に関連する林業遺産は、「旧木曾山林学校にかかわる林業教育資料ならびに演習林」「木曾森林鉄道」「木曾式伐木運材図会」に次いで、これで4件目となりました。さまざまな林業技術や林政史のルーツをたどることのできる地域です。森林、林業に関わるすべての読者に、ぜひ一度訪れていただければと思います。